

月刊

ボランティアと、
地域活動の情報満載。

ボラナビ

無料



第5号

毎月25日発行

ボラナビ第5号です。

ボラナビが創刊されたのは8月、早いもので12月もう終わりです。

来年もボラナビをどうぞよろしくお願いします。

今月号はこれまでボ集で掲載させていただいた方のお便りを
ご紹介したいと思います。

FROM・ユーザー

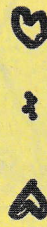
▼絵がとてもかわいいので
毎号とても楽しみにしています。ボ集の
中に小さくボラナビスタッフの方がそ
方にお会いした感想などを載せられて
いるのが伝わりやすくいいと思っ
ています。応援しています。

▼こういった活動は、もっと広がって
い
くべき事なので、
継続できる方法を見出し、頑張って欲
しいです。

▼スタッフの皆様いつも懸命な活
動ぶりに感謝しております。運営上
大変なことに察しられ内心、毎号毎号
に何かドキドキといった心境で読
ませて頂いております。ボラナビ
の縁で来て頂いているボランティア
アさんお二人は大変よい方でいつ
までも……と思っていますがどの
ような事情で来ていただけなくなるか
も分からず、もしそのようなことにな
ってもまたボラナビさんにお願
いしようと思ってる私には是非存
続を切に願っております。

▼地域の情報を載せた
フリーペーパーを作られ
るということで、大変すば
らしいいつも職員を含
めスタッフが感謝して
おります。
配付先も豊富で、正直、自
分たちの力では少し厳し
い面もあったので、このよ
うな情報誌に載せていた
だいて、広範囲の地域の方
からの問い合わせがあり、
大変嬉しく思っています。
これからもボラナビが
ずっと発行され続けるこ
とを願っています。スタッ
フのみなさんもお体に気
をつけてがんばって下さ
い。

▼いつもお世話になっております。発行の前に原稿の確認をさせて頂ければ幸いです。これからもよろしくお願いいたします。



▼創刊号に募集の掲載をさせて頂きまして、誠に有難うございました。思っていた以上に問い合わせがあり、嬉しい悲鳴です。

今まで「ボランティアしたい」と思いながら、行動に移すまでに、「どういう手続きをしたら良いのか？」など、疑問を持っていた方々にとって、この「ボラナビ」の存在はものすごく大きなものであると思います。

「ボラナビ」編集者の皆さん、大変だと思いますが頑張ってください。

▼ボランティア活動している方に対しての情報誌が出来たという事はとても喜ばしい事だと思えます。特に、私共のような精神障害者に対してのボランティアさんは本当に少ないので、これからも協力をお願いします。

▼手作りの雑誌の感じがし、興味が沸きます。今度、具体的な活動風景(例えば、写真などを使って)を載せると、もっと良くなると思います。

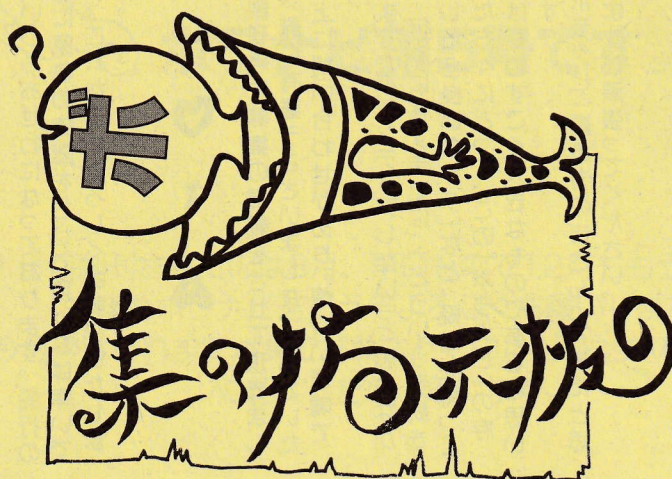
また、一般の人のボランティアに対するイメージやボランティアをしている人の感想などを交え、と、多様性のある紙面になると思います。

▼ボラナビの部数はもつと多くても大丈夫です。病院内3、4カ所に置いていたが皆さんもっていかれるのが早いです。前号のボ集で4名の方の問い合わせがあり、うち3名の方が現在(病院ボランティア)研修をうけて11月中頃から本格的に活動に入られます。その中のお一人が藤沢市から引越されてきてボランティアをしたいと思っていたがどこで分かるか知らず、手にしたボラナビを見られて電話されたそうです。TV局からも「ボラナビ」効果を聞かれましたが発行されて間もなく問い合わせがなくその後すぐに一人の方から問い合わせが入りすれ違いました。

これからもどんどん宣伝し広めていきたいと思います。

▼研修会などで区民センターなどの公共の建物を使う場合は、使用の一ヶ月前からの申し込みとなります。可能でしたら、掲載原稿の締切を発行の3週間前までずらしていただければ幸いです。

▼ボランティアの定義ということに関係することなのでしょうが、共感性と継続性を特に求めています。参加希望の中に、そのことが欠けていると見受けられる人もおり大変残念なことでした。「ボランティアならなんでもいい」「面白くなかったらすぐ辞める」「ボランティア同士のコンペを重視している。」とはっきり口に出す人もおりました。こういう事情は他のボランティア組織にもあることと考えられます。そのあたりの意識改革みたいなことを促すことが誌面に載ればと思います。



ここに掲載されている
各情報は、日時、場所などが
変更になることがありますので、
事前に各連絡先まで確認して
下さい。

●本文カット：タケダミラ
(ボラナビスタッフ)

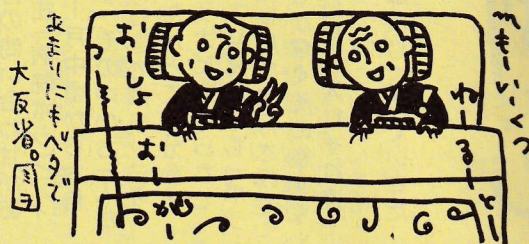
水/木 機器移送ボランティアボ集

●内容：東札幌病院「ボランティアいずみ」では
月2回、患者さんご家族のみなさんの夜間の楽し
みのために、ミニシアターでの「ビデオ上映会」
を行っています。上映には、その都度「ふれあい
会館」より「ビデオプロジェクター」をお借りし
ています。そのビデオプロジェクターの借受・返
却を、車で移送していただけるボランティアさん
を探しています。(普通自動車免許が必要)

●日時：借受 月2回 水曜日
(PM5:00までの間に)
返却 月2回 翌日の木曜日
(PM5:00までの間に)

●移送区間：ふれあい会館(白石区本郷通3丁目南
4-2)東札幌病院
(白石区東札幌3条3丁目)の間

●連絡先：東札幌病院ボランティアルーム
TEL 011-812-2311(内線464) 斉藤



常時 学生ボランティアボ集

●内容：障害をもつ方々や子供たちと出会い、
その方や家族の要望に合わせて、
遊んだり出かけたりする活動をしています。
活動は、主に家庭への訪問活動と、レクレーシ
ョン活動(海水浴、クリスマス会等)です。現
在の活動の状況は、依頼のある会員さんは5才
~30才。週一回程度の訪問活動(最低月2回程)
です。買い物したり、大通公園でブラブラした
り、カラオケにいったり、
映画を見たり、絵本を読んだり、踊ったり、
折り紙したり、いろんなこと一緒に楽しめたら
いいな。と思っています。

その他、月2回の例会、ヘルパー通信の作成など
も行っています。

平日の日中にあき時間のある方、
大歓迎します。

●連絡先：社団法人札幌肢体不自由児者
父母の会

〒060-0008 札幌市中央区北8条西23丁目
イベール823

TEL 011-622-8664・622-5006
ボランティア担当・白鳥

第3土

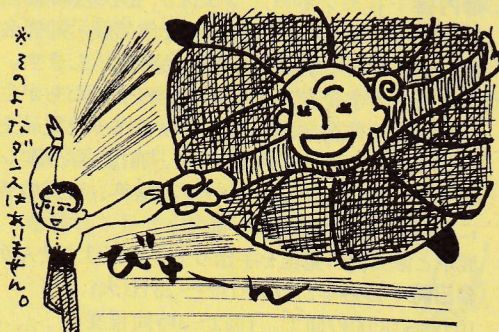
●内容:「スターダンス」では、毎月第3土曜日、いろんな障害を持った人達と健常者とが、社交ダンスを通して交流の輪を広げております。学生、ダンスファンの皆様に参加、協力を求めています。新しく踊って、つないだ手が大きな輪になりますように。

●日時:毎月第3土曜日

中央区民センター(南2西10) 午後6時～8時30分まで

●会費:300円

●連絡先:星野 TEL 011-561-1744



常時

おいでよ！ボランティア初体験！！

●内容：こんにちは！

私は、36歳の（もうすぐ37歳ですが）オニイサン、坂内洋士です。この12月から札幌で一人暮らしを始めることになりました。私は脳性小児マヒでひとりでは出来ないことがたくさんあります。そこで、私の一人暮らしのお手伝いをしてくれる方、大募集！！

初めての方にもきちんと説明するので、安心して来て下さい。1日に3時間程度、都合の良い日でいいので、時間の空いている方、笑わせてくれる方、是非、ご連絡ください！

夜9時以降にお電話ください。

遅くても構いません。

●連絡先：坂内洋士 TEL 854-8682

白石区栄通16丁目3-28南ハウス102

(最寄駅は南郷13丁目駅と南郷18丁目駅です)

●ボランティアからひとこと

坂内さんのところにはいろんな大学、専門学校から学生が集まっています。たくさん友達ができて楽しいし、坂内さんもオモシロイ人です。福祉系の学校じゃない人もいます。だから介助経験のない人でも大丈夫！！

学生さんだけではなく、「ちょっと、やってみたいなあ」という方、ぜひぜひ連絡下さいね！

月・土・日・祝

日常のお手伝いをお願いします。

●**内容**：身体が不自由なので、日常の軽いお手伝いに来ていただけませんか。女性の方（できれば学生さん）にきていただきたいと思います。よろしくお願いします。

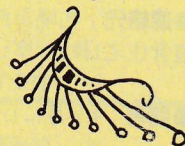
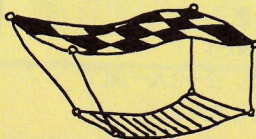
●日時：毎週月、土、日、祝日の16時～18時。都合のよろしい時間で結構です。

●場所：地下鉄東豊線豊平公園駅出口1番より歩いて7分。市営バス平岸3条1丁目より徒歩1分。

●連絡先：011-833-8993（戸松）13時から19時の間にお電話下さい。

☆ボラナビスタッフより

11月から一人暮らしを始めた、秋田出身の明るい女性です（50歳）。ただ、ここ数日は体の具合が悪く、とても辛そうでした。実家に里帰りに来る気分で、気軽に来て下さい。



19~23 レインボー・フェスティバル ボランティアボ集

●**内容**：レインボー・フェスティバル(第42回札幌市特殊学級・特殊教育諸学校作品展示即売会)は、障害のある子供たちの作品を展示します。また、小・中学校や高等養護学校の子供たちが生活単元学習や作業学習で心を込めて作った製品を販売します。カセットケース、台、布巾、エプロン、筆立て、便箋、カレンダー…。毎年、市民の皆様にご好評をいただいています。

展示と販売品の整理を手伝っていただけませんか。

●**日時**：1999年2月19日(金)～23日(火)

10:00～18:00の間で、1回2～3時間程度

●**会場**：JR札幌駅西通北口コンコース

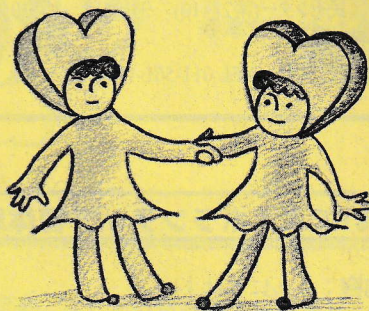
●**申込方法**：はがきに、住所、氏名、性別、年齢、職業、電話・FAX番号を記入の上、下記までお送り下さい。宛先〒003-0029札幌市白石区平和通8丁目柏丘中学校内 札幌特連事務局(1999年2月1日(月)必着)折り返し、ご希望の日時をお問い合わせします。

●**主催**：札幌市特殊教育連盟

●**お問合せ先**

札幌市特殊教育連盟事務局

TEL 861-9211・FAX 861-2391



常時

介助及び遊び相手のボランティアボ集

●**内容**：10才の男の子(養護学校通学中)です。帰宅後(3時以降、夜間でも)、又は土・日の日中など、母親の介助のお手伝いや、遊び相手をしていただける方、ボ集しています。

お話はできませんが、コミュニケーションはとれます。遊ぶの大好きです。

●**連絡先**：大渡さん 西区西野4条5丁目6-25

TEL/FAX 011-665-5187

●**備考**：交通費支給します。

木・土・日 染色に興味のある方ボ集

●**内容**：私は西区に在住する重度の脳性麻痺です。自宅で、はた織りをしてコースター等を製作しています。はた織りで使用する糸は自然の物(玉ねぎの皮、マリーゴールドの花)で染めています。染色を手伝って頂ける方をボ集しています。

●**日時**：木、土、日曜日 PM1:30～5:00

●**連絡先**：札幌市西区山の手2条2丁目3-1 道営住宅1棟2号室 高橋砂恵子

TEL 011-644-6053

●**備考**：1ヶ月に1～2回程度 2～3人一組です。交通費は負担します。



常時

第22回札幌市特殊教育振興大会のボランティア募集

●**内容**:障害のある子供たちが将来地域での社会活動に積極的に参加していくために、今どのような支援をし、何を育てていかなければならないかを、特殊教育に関心をお持ちの皆様と共に学ぶことを目的に大会を開催します。(2月5日)そこで、運営を支えて下さるボランティアを募集します。(受付、書籍販売の補助)

●**日時**:1999年2月5日(金) 9:00~14:30

●**会場**:札幌市社会福祉総合センター(中央区大通西19丁目)

交通機関:地下鉄東西線・西18丁目駅下車

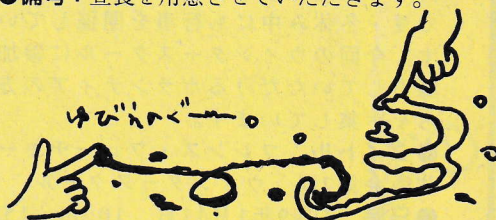
市営バス「長生園前」・J Rバス「北1西20」下車

車の方は、周辺の民間駐車場をご利用ください。

●**申込方法**:はがきに、住所・氏名・性別・年齢・職業・電話またはFAX番号を記入の上、下記までお送り下さい。宛先:〒003-0029札幌市白石区平和通8丁目柏丘中学校内 札幌特連事務局 (締切り:1999年1月18日(月)必着)

●**お問合せ先**:札幌市特殊教育連盟 事務局
TEL 861-9211・FAX 861-2391

●**備考**:昼食を用意させていただきます。



常時

入浴サービスのお手伝いをしてくれるボランティア募集

●**内容**:福寿湯では、2月から、在宅で入浴することが困難な高齢者や障害を持っている人を対象に入浴サービスを開始しますが、お手伝いしてくれるボランティアを募集しています。ホームヘルパー2級・3級課程を修了している方大歓迎です。(してもらう内容:衣服の着脱または入浴介助)

●**日時**:週1回月~金曜日(週によって曜日時間が異なりますので、月1,2回でも構いません)(10:00~11:30)または(13:00~14:30)

●**集合場所**:福寿湯(東区北21条東8丁目2-12)

●**連絡先**:札幌市東区社会福祉協議会
TEL 741-6440(電話で申し込んでください)

常時

ゴミ捨てさん募集

●**内容**:27歳の女性です。脳性マヒによる筋力低下と早朝の身体のこわばりがあり、ゴミ袋を持って雪道を歩くとき、転倒の危険性があります。同じアパートに知人もなく、社協などに地域で協力してくれるボランティアの紹介をお願いしましたが、見つけることができませんでした。雪が解けて道路が安全になったら、自力でがんばるつもりです。どうぞよろしくお願いします。

●**場所**:豊平区美園1条8丁目

●**日時**:12月~3月上旬の間 朝8時~9時

●**連絡先**:札幌市幸栄の里在宅介護支援センター
(担当 ソーシャルワーカー吉岡)
TEL857-6110 FAX853-7734

1 11・12

ウィンタースクールのボランティアボ集

- 内容**: 私たちの子供会は地域を問わず、無理をせず、障害を持っている子供たちと共に、健常児と障害児の交流に主目的をおいて楽しく年間活動を進めている子ども会です。今年5月より会員の学齢障害児のために放課後活動を開始し、併せて長期休暇中の活動を支援する目的で夏・冬休み中にも行事を開催しています。今回のウィンタースクールに参加・協力していただけるボランティアの方たちをボ集しています。
- タイトル**: フレンズ・フューチャーこども会第2回 ウィンタースクール
- 日時**: 1999年1月11日 10:00~15:00
12日 10:00~14:00
- 場所**: まこまない明星幼稚園(南区真駒内泉町2丁目1-6)
地下鉄真駒内駅下車 徒歩5分程度

- 日程**: 1日目 午前・真駒内屋外競技場にて体験学習(スケート・ソリあそびなど) 午後・園舎内にて図画、工作、その他各児童に合わせて
- 2日目 午前・親子で楽しむ参加型コンサート昼食交流会
- 主催**: フレンズ・フューチャーこども会後援・まこまない明星幼稚園
- 連絡先**: 代表・石黒恵子 TEL/FAX 011-581-7972
- ボランティア保険**: 必要(自己負担300円) 当方で手続きします。
- 備考**: 昼食支給、交通費の一部支給(一律) 体験学習付き添いに必要な費用はこども会で負担します。

常時

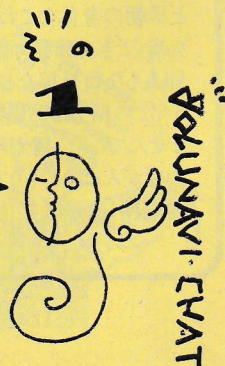
通院送迎ボランティアボ集

- 内容**: 12月から活動を始めるサポートハウス「やすらぎ会」では、高齢者で身体的理由により通院困難な人を通院送迎して頂く方をお願いいたします。車両はボランティアの自家用車・運転免許取得後、3年以上を有している方で任意保険に加入していることが条件でお願いしたいです。
- 日時**: ボランティア活動の可能な日・時間を事前に登録していただき、利用者と調整のうえ活動します。介助料・燃料費は1時間単位で利用者から実費で寄付して頂きます。概ね1時間~2時間程度です。

- 連絡先**: 西区宮の沢3条3丁目21-33 メゾンドルチェ宮丘公園407号
サポートハウス「やすらぎ会」代表 高井 隆雄
TEL 011-666-2383



はじめまして!
私は10才、2才半の二人の女児の母親です。
先日、はじめて近所の生協で「ボラナビ」を見つけ、自宅に持ち帰り、読みました。
私自身、第二子がお腹にいる時、ボランティアの方ではないのですが、御近所の方に本当に御世話になりました。
今は、誰かにその恩返しを出来ればと思っております。
只今、手話の勉強中です。
小さな子供がいても何かお手伝い出来るがあれば、と思っております。
(厚別区の女性からのFAX)





1/7

ひとりだちへのぼうけん～
ゆきこんこんたんけんたい
親子で雪で遊び、日高の冬を楽しもう！

●内容：ゆきこんこんたんけんたい、
アイスキャンドルづくり、アイスクリームづくり、
チャレンジそり遊び、チャレンジ基地づくり、犬ぞり・
スノーモービル体験の他、もちつき、
野外でのパーティなど楽しい催し物が
いっぱいあるよ。

●趣旨：低学年を持つ親子による冒険的な雪中活動や、
冬山での非日常的な生活体験をとおして、親子の共同
体験による活動の達成感を味わうと共に、冬の自然の
厳しさや素晴らしさを実感し、低年齢の子供と親の交
流をはかる。

●日程：1999年1月7日(木)～10日(日) 3泊4日

●場所：国立日高少年自然の家

●定員：40名

●対象：小学1年生～小学3年生と

その親(父親の参加も期待しております)

●参加費：子ども 8,000円 大人 9,000円
(全食事代、保険料、その他諸経費)

●申込み：電話またはFAXでお申し込みください。
定員になり次第締め切ります。

●連絡先：国立日高少年自然の家 事業課
〒079-2315 沙流郡日高町富岡

TEL 01457-5-2311 FAX 01457-6-3934



1/5・6

マングローブパネル展&カレンダーリサイクル市

●日時：平成11年1月5(火)～6日(水) 10:00～15:00

●場所：マングローブ展、カレンダーリサイクル市はともに
かでの2・7 1階展示ホール(札幌市中央区北2条西7丁目)と
財団法人札幌国際プラザ コンベンションホールにて行われます。
(札幌市中央区北1条西3丁目MNビル5階)

●内容：現在環境問題で取り上げられている「マングローブ」(オヒルギ・メヒルギ・
ヤエヤマヒルギなど)イリオモテで撮影した写真パネル展とカレンダー・手帳のリサイクル
販売をとおして森林資源の保護に活用されます。

●問い合わせ先：財団法人 札幌国際プラザ
札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNビル3階
TEL: 011-211-3675 FAX: 011-232-3833

1/17

「阪神大震災4周年 神戸を忘れないで」

&

涌嶋克己原画展

阪神大震災復興ドキュメント 「野田北部・鷹取のびと」 第9部上映
青池憲司監督・ビデオ・53分・1998年

●日時：1999年1月17日（日）AM10：30～ 800円

●場所：シアターキノ（札幌市中央区狸小路6丁目南3条グランドビル2F

●問い合わせ：011-231-9355（中島 洋）

第9部では、復興を願って海外からも応援が駆けつけた96年秋の

「世界鷹取祭」や市と市民の街づくりの話し合い、そして2周年の1月17日に
祈りを捧げる被災者等を中心に「住まいや店舗に仮設住宅はあっても、
人の生に仮りの人生はない」再生の道に進む人々が描かれる。

※入場料の全てはこの映画の製作資金に寄付いたします。

●復興支援「ガッツくん」涌嶋克己原画展

12月下旬より1月中を予定（キノロビー）

震災被災地の障害者を支援するTシャツのキャラクター「ガッツくん」で知られる
神戸のイラストレーター涌嶋さんの原画展。同時に震災関連ビデオや書籍の展示、
涌嶋さんの画集「生き物みんな友だち」や復興応援グッズの販売も行います。



2/1

精神保険にかかわる あなたのための
ジョイフルセミナー 開催要綱

第21回北家連札幌地域家族大会・全家連東北北海道ブロックサミット会議ジョイント事業

●日時：平成11年2月1日（月） 午前11：00～午後4：00

会場：ホテルポールスター札幌（北海道庁前・北区北4条西6丁目）

セミナープログラム（受付 9：30～10：00）

▲第一講座 10：00～12：00

「これだけは知っておきたいメンタル・ヘルスと最新精神医療」

講師 小山 司先生（北海道大学医学部付属病院精神・神経科教授）

（昼休み 12：00～13：00）

▲第二講座 13：00～14：30

「これだけは知っておきたい精神保健福祉法の問題点」

～保護者制度はなぜ撤廃すべきなのか～

講師 池原 毅和先生（財団法人 全国精神障害者家族会連合会常務理事・弁護士）

▲第三講座 14：40～15：40

「こんなことありました…当事者の体験発表」

（閉会式 15：45～16：00）

●受講料：一人2000円（但し定員制有り（申込み先着順150名迄）

（尚、昼食弁当を予約される方は1000円別途前納して頂きます。）

●主催：社団法人 北海道精神障害者家族連合会 精神障害者社会復帰サポートセンター

●主管：北家連札幌地域協議会

●申し込み締め切り：平成11年1月20日（水）

●連絡先：〒060-0808 札幌市北区北8条西6丁目松村ビル5階

TEL・FAX 011-756-0822 北家連ジョイフルセミナー企画部

1/19

骨髄バンクを知る集い〜1月例会〜

●内容：ビデオ上映「あなたを待ってる人がある」を上映します。

骨髄バンクについての解説・質疑応答もあります。お気軽に御来場下さい。

(入場無料)

●日時：1999年1月19日(火) 18:30〜

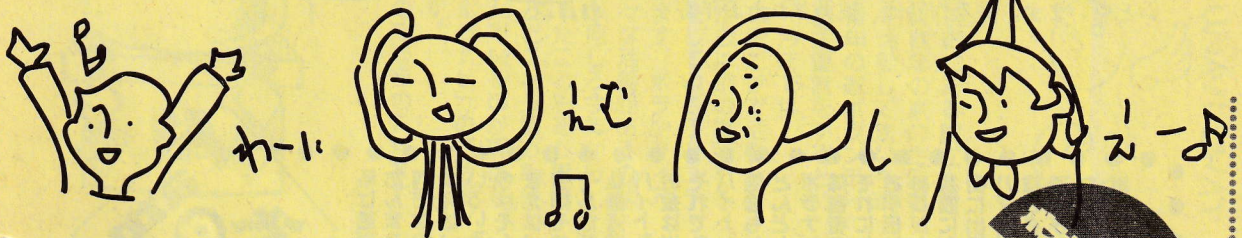
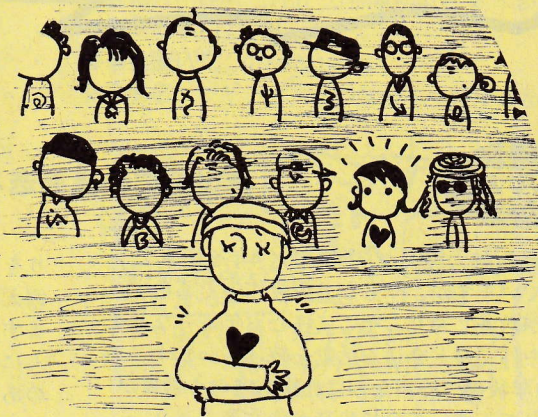
●場所：札幌市社会福祉総合センター
3F・第二会議室

(札幌市中央区大通西19丁目)

地下鉄東西線 西18丁目駅下車

●主催：北海道骨髄バンク推進協会

●お問合せ：TEL 011-846-1730



★ボランティアの学生さんより一言★
僕はYMCAの中で、野外活動のボランティアリーダーをやっています。子どもたちと一緒に、一年を通して、毎月一回札幌近郊でアウトドアをしたり、夏休み・冬休みにはキャンプやスキーもしています。最初はビラを見て、普段でない経験に興味を持って参加したのですが、実際、子どもたちやいろいろな大学から集まった多くのリーダースタッフなど幅広い年齢層の方々とふれあう機会も多く、この活動を通していろいろな面で自分自身が成長できたと思います。とても楽しいので一緒に活動しませんか。
(北大法学部2年。リーダーネーム、「ジャイブ」
問い合わせ先は
北海道YMCA 札幌市中央区南11条西11丁目 011-56115217

YMCAは、青少年の育成を目的に、子ども達のスポーツ教室やキャンプを開いたり、学習障害児に学習を指導するなどの活動をしています。イギリスが発祥で今では世界各地に広がり、北海道には札幌、北見と帯広の3カ所にあります。北海道での設立のきっかけは、クラーク博士に学んでいた人たちからでた「YMCAを作ろう」という声だったとか。作られてから、もう100年以上たちました。YMCAを支えているのは、500人ほどのボランティアさん(有給スタッフは30人ほど)です。北大、教育大、藤女子大などいろいろなところの大学生、短大生、専門学校生等が参加していて、毎週ミーティングを開き、子ども達に楽しんでもらえるような企画を考えたり勉強会を開いたりしています。

その他のお知らせ!!



1

1年まで

被災地に作品を送ろう!!

●内容:阪神大震災から間もなく4年を迎えようとしていますが、今もなお仮設住宅で暮らす方々が数多くおり、そこに住むお年寄りなどに絵画や作文などを送る活動を続けています。震災1年後の一昨年から札幌市内の小学校が賛同して下さって全校生徒が作文等を送り、その後もおじいちゃん、おばあちゃんと手紙やりとりの交流をしたりしております。仮設住宅内にある集会所に展示等してもらっているもので、神戸市長田区にある病院が定期的に仮設住宅訪問時をお願いしているもので、ご連絡頂ければ、お送り先などをお知らせしたいと思います。送る作品は、被災されたお年寄

りを元気づけるものであれば何でも。
例えば、ビデオ・レターなどでもいいと思っています。常時、ボ集しておりますが、児童の皆さんにはこれから冬休み中に作ってもらい、震災のあった1月17日前にお送りしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

●連絡先:〒070-0001 旭川市新富1条3丁目
国際ボランティアサークル代表 齊木浩司



I am
ボラナビ



青木 梢 (学生)

*このコーナーは、スタッフが持ち回りで担当。それぞれのボラナビ体験をご紹介します。

私は最近ボランティアって聞くとあんまりイメージがよくないんです。何でなのがよく分からないんだけど。まえば、「ボランティアってなんだろう」といろいろ考えていたこともあったけど、今はそんなことどうでもいいし、まえば、私もボランティアしたいと思ってたけれど今はそれほどそうは思いません。そんな私に何を書けというのでしょうか。私最近遊んでばかりで……。バイトもしてないせにかなり遊んでいます。お金は出ていくばかりで入ってくるアテもなく……。それでも遊ぶ私……。バイトしよう。勉強もしないし、本も読まないし、どんどんバカになつていく……。もうすぐ20歳。ボラナビ第3号に、私の友達で二人暮らしの障害者の人の介助者ボ集の記事を載せました。それにたくさんの方からお電話をいただき、お手伝いして下さるようになりました。ありがとうございます。余談になりますが、この間、その友達と街に出掛けて、車イスで回転ドアから入ろうとしてハマリ、抜けられなくなっているところを通りがかりの人たちに助けられました。ちよつと考えれば分かりそうなものですが、車イスで回転ドアから入ろうとするのはムリです。

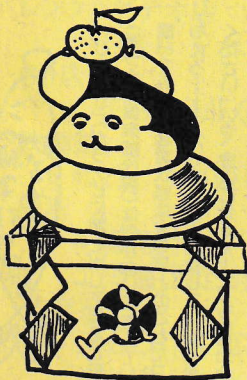
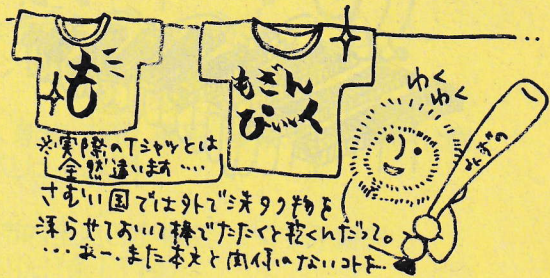
●内容：「モザンビークの学校を支援する会」は、1995年にモザンビーク（アフリカ）に中学校を開校し、運営しているNGOです。
当初44名だった生徒も今では200名となりました。新校舎の完成する来年(99年)は、もっと多くの子供たちが学校に通えるようになります。同会では、モザンビーク人画家の絵をプリントしたTシャツを販売し、その収益金を学校の運営費に充てています。
半袖Tシャツは1枚¥1,500、
長袖Tシャツは1枚¥2,500
色は白、黒、紺、グレー、黄、
サイズは M、L、LLです。
(募金も受け付けています)

ひとりでも多くの子供に教育の場を与えられるよう、御協力お願いします。

●連絡先：池崎 TEL：050-609-6122 新年からは070-5609-6122

●募金振込先：0160-5-12956

●口座名：モザンビークの学校を支援する会



学生時代、美瑛町にある国立大雪青年の家で主に青年の家の主催事業の補助として活動してまいりました。今年、青年の家ボランティアサークルも自主運営をするということになり、今まではほとんど青年の家だけで活動してきたのを今度からは別の場所でもボランティアをしていこうという話になっています。ボランティアと言っても様々な活動があるのは知っていますが何しろ今年から自主運営となったこともあり実際に活動となるとどこから始めたらよいのかと悩んでいるのが現状です。今後の「ボラナビ」のご活躍に期待致します。
(上川町女性の方からのFAX)

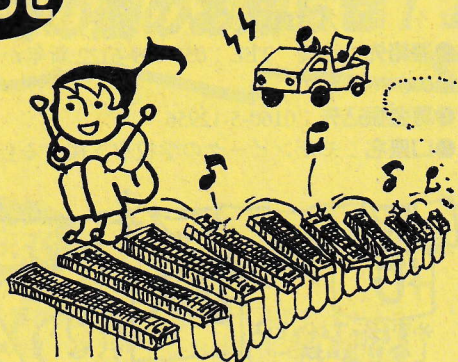


はじめまして 白石区の会社員（女性）です。同僚から聞き「ボラナビ2号」を拝見しました。
私は小さい時、父母を亡くし、姉妹に育てられましたので、大きくなったら自分で生きて行く為に職をつけることだけを考えて来ました。結婚、出産、離婚を経験し、現在会社員として、犬猫と暮らしております（子供は東京で暮らしております。20才）。昔はお金を頂き、洋、和裁やお直しをしておりましたが、今は子供の物だけ仕立てております。この手紙を書いたのは、その洋、和裁を生かし、なにか人の役にたてたらと思っております。
私の希望では、子供（養護施設）のお直し、老人施設のお直しなどをお願い出来ないものかと思っております。
但し、有料の施設の人は自分のお金でお直し出来ますので、それはおこたわりします。
私の仕事は（新聞販売業）なので朝は早いので、日付指定のは少しきついので、よろしく願います。
白石区栄通20丁目5-30 磯貝
TEL 851100262
追伸 車を持っていますので、足は大丈夫です。



お知らせ

音の鳴るおもちゃを集めています♪♪



●内容：障害を持つ子どもたちは音が鳴るおもちゃが大好きです。ご家庭でねむっているおもちゃはありませんか？情報をお待ちしています。
注：場所によっては、取りに伺えない場合もあります。

●連絡先：社団法人札幌肢体不自由児者父母の会
〒060-0008 札幌市中央区北8条西23丁目
イペール823

TEL 011-622-8664・622-5006
ボランティア担当・白鳥



ひさびさにボラナビに顔を出して見ると森田（ボラナビ倶楽部代表）は浮かない顔をしていた。聞いてみると経営状態は火の車とのことだった。もえろー！（ウソ、だれか援助して。いや、お金をください。いや、金よこせ！）でもまだ大丈夫、車から自転車に乗り換えて自転車そーぎょーと言う手も残っている。

そんな私もついでにない
そんなこんなで編集をつきあうことになり、いや、一人ですることになった。

事務所に来る途中創成川の通りで車が故障。夕方五時頃の帰宅ラッシュと重なり鬼のような渋滞を招き、その原因はこの私。（何キロ渋滞したんだろうっ）

家に帰ると2台のビデオデッキが両方とも壊れ、テレビも壊れていた。

長年育てていたドラセナ（観葉植物）（ドラちゃん）も最近の寒さのせいで瀕死の状態である。

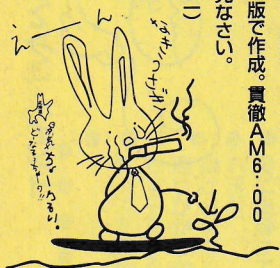
こんなことであるの。

そして徹夜の毎日で自分も壊れる。

あー映画にいきたい。温泉にいきたい。映画、ボラナビの「ジョーラック」によろしくのチケット、常時ボ集。温泉宿泊券、常時ボ集。来年はいい年でありますように。と自分に言い聞かせる。

追記、締め切り日前日、脱稿したのも束の間B5版の誌面を誤ってA4版で作成。貫徹AM6:00爆死。幀本印刷御免なさい。

（畑 憲一）



（イラスト ハタ）

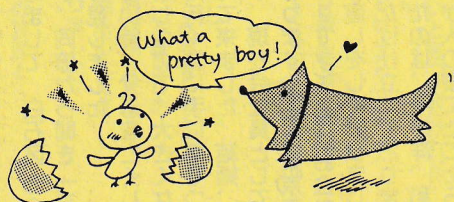
表紙のイラストレーター

ちょっとした手助けを必要としている人がいる。

ボランティアって思っていたより、もっと身近なものなんです。

みんなの心の中にあるボランティアの卵を孵化させる
すてきなきっかけ、ボラナビ。これからもがんばってくださいね。応援しています♡

（札幌市 たまごやき）



ボラナビでは表紙の絵を募集しています。「これは！」という絵をボラナビ倶楽部へFAXして下さい（郵送可）。採用させていただく方には改めてご連絡させていただきます。

ボラナビの主な配付先

ボラナビは毎月25日に発行し、各所で無料配布しています
(問い合わせの多い大通り、札幌駅近辺のいくつかには住所も書いています)。

・札幌市内と近郊の大学・専門学校

大谷短期大学、札幌医科大学(本屋)、北海道女子大学、札幌学院大学、
札幌国際大学、天使女子短期大学、藤女子大学、北海道文教短期大学、
北星学園大学、北海学園大学、北海道医療大学、札幌福祉専門学校
北海道芸術デザイン専門学校、北海道医療専門学校、北海道大学

・スーパー

北雄ラッキー、スーパーJOY、札幌東急ストア、ラルズストア・フレッティ、
ホクレンショップ・ホクレンディスカウントショップ、コープさっぽろ、

以上のスーパーの市内全店、

札幌フードセンター(平岸、元町、澄川、北、新道、篠路、豊平、琴似、菊水、森林公園、
カスタム一東苗穂、月寒中央)・マックスバリュ厚別

・書店

本の岩本 市内全店、紀伊国屋書店 市内全店と小樽店、くすみ書房
ダイヤ書房(北25東8、発寒14条3丁目、川沿1条1丁目)
ピヴォブックセンター(南2西4ピヴォ6階)、Coach&Four(コーチャンフォー)

・レンタルビデオ店

TOWA・フォレストエージ 市内全店、TSUTAYA(北14東6、北3西28)

・CD店

VIRGIN MEGA STORE(南1西3ラ・ガレリア地下1階)

・映画館

松竹、SY遊楽、札幌劇場、シアターキノ、東宝公衆、東映劇場

・銀行

札幌信用金庫 市内全店、
北海道銀行 市内全店と江別・北広島・石狩・恵庭の店舗

・美容室

LABO(南2西3、南1西5)、ヘアーストーク(南7西24)、
Care for make up with hair(南2西1)、
SWITCH HAIR(南1西5)、美容室サラ・ストラ(南1西7)、ウ・クラ スウィッチ

・病院

手稲溪仁会病院、北海道循環器病院、市立札幌病院

・飲食店

魚や一丁(南1西6)、VEE JAY(南1西5)、天銀(南7西3)、シフォンハウス、
多国籍料理パザール、キッチン青い橋、ガネーシャ
可否茶館 市内7店舗、喫茶箱船とケーキ工房じゅーん(北7西6)、
串や(南3西1)、エムズベーグル(北1西2)、レストランキャビン、喫茶グリーンハウス

・その他

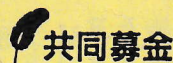
北海道環境サポートセンター(北7西5)、朝日カルチャーセンター(北2西1)、
アクティブ、これからや、雑貨屋ぐるぐる、ローズ・ド・サハラ、
札幌国際プラザ(北1西3)、北海道電力(株)市内全営業窓口、桑園自動車学校、
琴似日食コンカリーニョ、道新文化センター(大通り西3)、
ライラックパセオ、ダンススタジオマインド、オフィスミュウ、JTインフォプラザ(南2西3)

・市内公的施設70ヵ所(区役所、図書館、地区センターなどに配布をお願いしています)

協賛してくださった方々 (順不同)

- ・北洋銀行 様
- ・菅原 光一 様
- ・手作りのもち舍かたやま 様
- ・株式会社ワークボックス 様
- ・株式会社ラルズ 様
- ・城宝 和茂 様
- ・ほくでんぼるねっと様
(北海道電力内ボランティアサークル)
- ・日本ポラロイド株式会社 様
- ・株式会社 土屋ホーム 様
- ・演劇鑑賞協会 北座 様
- ・株式会社 クリアデンタル 様
- ・株式会社あるた出版 様
- ・中道リース株式会社 様
- ・渡辺 克生 様
- ・株式会社パブリックセンター 様
- ・住友石炭鉱業(JOYスーパー) 様
- ・真屋 幹雄 様
- ・中村 晃 様
- ・神生 総一 様
- ・株式会社つうけん 様
- ・サポガイ企画担当スタッフ一同 様
- ・株式会社リクルート北海道じゃらん 様
- ・株式会社ホクレン商事 様
- ・北海道障害者雇用拡大連絡協議会 様
- ・北雄ラッキー株式会社 様
- ・赤帽北海道事業本部 様
- ・幡本印刷 株式会社 様

○今月号の「ボラナビ」は「ミューチュアル
パートナーの赤い羽根募金」の支援を受けています。



協賛協力をお願い

ボラナビの発刊は企業・グループや個人からの協賛金でまかっています。特定企業に頼らないよう、一社(一個人)からはひと月分1万円までとし、1万円協賛いただいた社(方)の名前は誌面で紹介させていただいてます。継続的な御協賛をお願いします(数号分まとめた振込みも可能です。政治や宗教団体などは、お断りさせていただく場合があります)。

■郵便局口座番号:02700-1-5671

■北洋銀行口座名(普):札幌駅北口支店 123-0118625

(ご連絡先をボラナビにお伝え下さい)

■北海道銀行口座番号(普):札幌駅北口支店152-0816050

(ご連絡先をボラナビにお伝え下さい)

■加入者名:ボラナビ倶楽部

情報提供をお願い

ボラナビでは、ボランティア募集やイベント情報をお待ちしています。簡単な主旨と内容、日時、場所と交通、連絡先、その他を明記し、郵送またはFAXでお送りください。掲載料は無料です。読者の声欄への投稿もお待ちしています。(発行日ひと月前までをお願いします)。

ボラナビ

月刊 ボラナビ

■発行:ボラナビ倶楽部

〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目1-29

北海道NPOサポートセンター内<南向き>

FAX専用:011-716-2899(電話はかかりません)

■発行日:1998年12月25日

■定価:無料

■代表:森田麻美子

■印刷所:幡本印刷株式会社